



HF5(M1) メタルシートボールバルブ

フローティングメタル(1WAY) ■HF5(M1R)・HF5(M1M)・HF5(M1H)

いけ、技術に想いをのせて

HISAKA

高温・スラリー・粉粒体に最適 メタルシートボールバルブ

(製品仕様 肉厚:ANSI B16.34 面間:ANSI B16.10)

メタルシートボールバルブは、ソフトシートでは対応が困難であった粉体、スラリー、高粘度流体、高温流体、開閉頻度が高い等過酷な条件下でも使用可能なバルブです。ソフトシートでは半開状態で使用するとボールの圧痕が残ったりスラリーなどでは摩耗が激しいといった難点がありましたが、これらの課題を解消して、使用条件が広範になっています。ボール及びシートの回転摺動部は各々に硬化処理を施工してカジリが発生せず耐久性に優れたバルブです。

特長

HF5(M1R)・HF5(M1M)・HF5(M1H)型 1WAY

汎用フランジ型ボールバルブと最大限構成部の共通化による合理化を計り低廉価格を追求したもので、使用温度域により3種類に区分されています。メタルシートボールバルブの一般汎用型とも言える1WAY仕様の製品です。

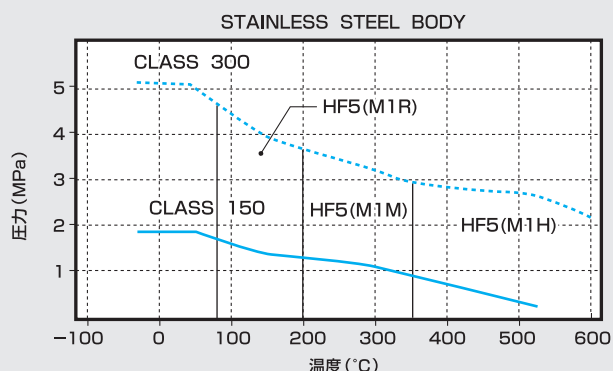
フランジ規格 JIS10K 品の他、JIS20K 品も製作出来ます。

シート許容漏れ量

HF5(M1R) } ANSI/FCI 70-2 クラスVに準拠します。
HF5(M1M) }
HF5(M1H)

(注) HF5(M1)型メタルタッチボールバルブは、圧力は一方(1WAY)の条件下で御使用下さい。逆圧がかかれば、スプリングを損傷しバルブは漏れます。この場合にはDK3(M2)型又はTM型メタルシートボールバルブを御採用下さい。

レーティング



製品型式と適応温度

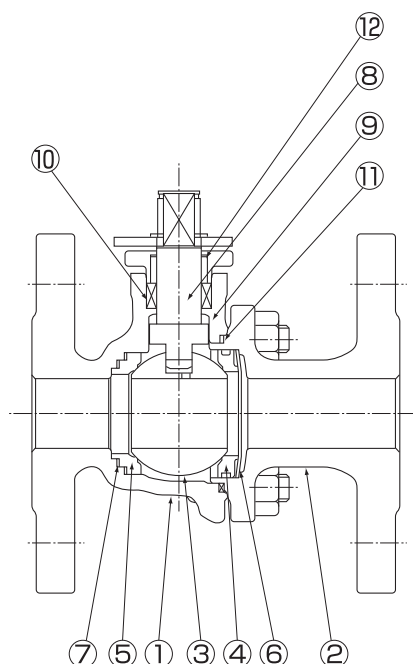
型 式	温度範囲
HF5(M1R)	max200°C
HF5(M1M)	max350°C
HF5(M1H)	※ max600°C

摺動部硬化処理

ボール	シート
イソナイト	ステライトNo.6
ニューカナック	
メテコNo.16C	
ステライトNo.12	

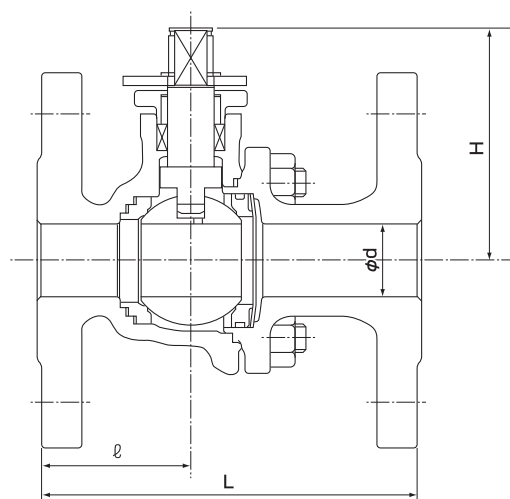
※酸化雰囲気中ではmax450°Cまで
非酸化雰囲気中ではmax600°Cとなります。

主要部材質表 HF5(M1M)



品番	品 名	数	材 質				備考
1	ボディ	1	SCS13A ASTMCF8	SCS14A ASTMCF8M	SCS16A ASTMCF3M		
2	ボディキャップ	1	SCS13A ASTMCF8	SCS14A ASTMCF8M	SCS16A ASTMCF3M		
3	ボール	1	SUS304 AISI304	SUS316 AISI316	SUS316L AISI316L		硬化処理
4	ボールシート(A)	1	SUS304 AISI304	SUS316 AISI316	SUS316L AISI316L		硬化処理
5	ボールシート(B)	1	SUS304 AISI304	SUS316 AISI316	SUS316L AISI316L		硬化処理
6	ロードスプリング	1	SUS304 AISI304	SUS316 AISI316	インコネル		
7	シートガスケット	1	膨張黒鉛				
8	ステム	1	SUS304 AISI304	SUS316 AISI316	SUS316L AISI316L	SUS304 AISI304	
9	ステムベアリング	1	カーボン				
10	グランドパッキン	1 SET	膨張黒鉛編組パッキン				
11	ガスケット	1 SET	膨張黒鉛				
12	グランドベアリング	1	カーボン				

MANUAL OPERATED HF5(M1R)・HF5(M1M)・HF5(M1H)

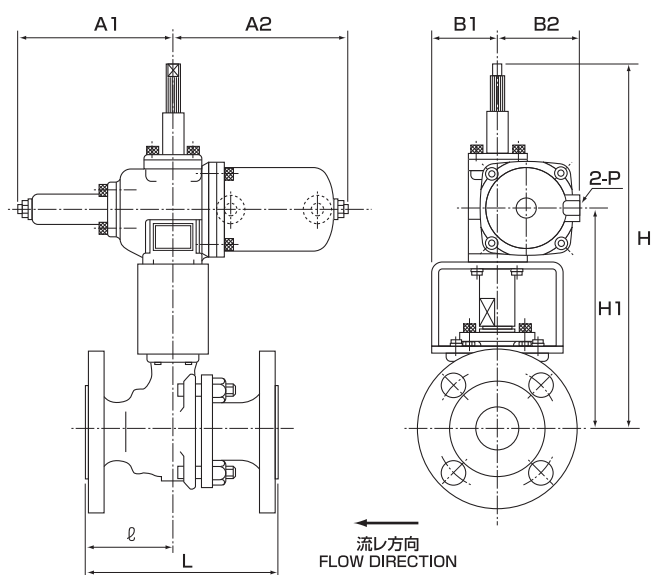


■手動 JIS10K SCS

サイズ	d	L	H	ℓ	☆
15A	13	108	75	42	120
20A	19	117	78	47	120
25A	25	127	102	51	150
40A	38	165	110	75	200
50A	51	178	112	82	250
65A	64	190	136	84	300
80A	76	203	154	90	350
100A	102	229	177	110	400
125A	127	320	290	160	1000
150A	152	394	310	197	1500
200A	203	457		228	ウォーム

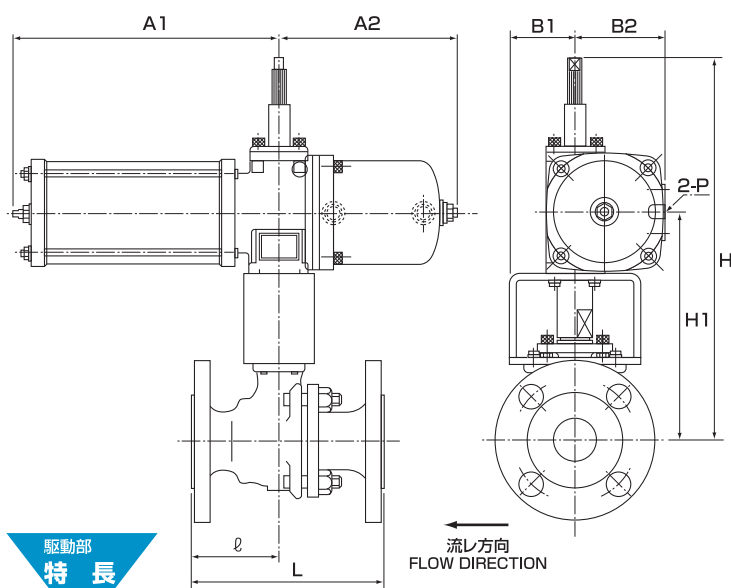
☆ハンドル長さを表す。

PNEUMATIC OPERATED HF5(M1)-TD・HF5(M1)-TS



■TD型シリンダー付(複作動) JIS10K SCS

サイズ	L	H	H1	A1	A2	B1	B2	P	ℓ	アクチュエータ サイズ
15A	108	257	134	134	151	52	70	RC (PT) 1/4	42	TD 2
20A	117	260	137	134	151	52	70		47	TD 2
25A	127	269	146	134	151	52	70		51	TD 2
40A	165	319	187	171	200	70	87		75	TD 3
50A	178	368	217	224	257	74	112		82	TD 4
65A	190	393	242	224	257	74	112	RC (PT) 3/8	84	TD 4
80A	203	481	302	272	315	84	149		90	
100A	229	500	321	272	315	88	149		110	TD 5
125A	320	623	421	338	372	125	188	RC (PT) 3/4	180	TD 6
150A	394	643	441	338	372	125	188		187	
200A	457	770	546	426	478	105	225	RC(PT) 3/4	228	TD 7



■TS型シリンダー付(単作動) JIS10K SCS

サイズ	L	H	H1	A1	A2	B1	B2	P	ℓ	アクチュエータ サイズ
15A	108	274	141	231	154	52	82	RC (PT) 1/4	42	TS 2
20A	117	277	144	231	154	52	82		47	TS 2
25A	127	286	153	231	154	52	82		51	TS 2
40A	165	345	199	320	197	70	102		75	TS 3
50A	178	411	237	436	265	74	135		82	TS 4
65A	190	436	262	436	265	74	135	RC (PT) 3/8	84	
80A	203	535	329	567	329	84	184		90	TS 5
100A	229	554	348	567	329	88	184		110	TS 6
125A	320	711	465	657	393	125	233	RC (PT) 3/4	160	
150A	394	731	485	657	393	125	233		197	
200A	457	762	538	862	515	144	304	RC(PT) 3/4	228	TS 7

駆動部
特長

- 屋外防滴構造で、雨水等の浸入による損耗はありません。
- ボールバルブのトルク特性に合った出力特性です。
- 無給油方式で、ルブリケータの設置は必要ありません。
- 操作圧力は0.39～0.7MPaまで使用可能です。
- 各種計装機器類の搭載取付が可能です。

取扱い注意事項

- 1.配管内を完全に清浄にした後、バルブを取付けて下さい。管内のゴミ、溶接ノロ、錆等がシール面にくい込むと漏洩や作動不良の原因となります。
- 2.バルブに無理な力（大きな隙間でのフランジの締付け、ボルトの片締め等）や、振動を与えないで下さい。
- 3.輸送中の振動で、ボルト、ナットが緩むことがあります。使用前に確認し、緩みを発見した場合は増締めして下さい。
- 4.ソフトシートバルブは、全開または全閉で使用して下さい。中開で使用するシートが変形し、漏洩や作動不良の原因となります。中開で使用する場合は事前にご相談下さい。
- 5.グランド漏れを生じた場合は増締めして下さい。その際、締め過ぎると操作トルクが上がり作動不良の原因となります。増締めはトルクを確認しながら、漏れの止まる位置まで行なって下さい。
- 6.アクチュエータは、加圧した状態で分解しないで下さい。また単作動アクチュエータは、スプリングが飛出し危険です。ご注意下さい。
- 7.液体に温度変化がある場合、ボールと弁箱の間（ポケット部）に残留した液体が、熱膨張によって異常な圧力上昇を起し、作動不良やシートの変形による漏洩等が発生することがあります。温度変化がある液体については事前にご相談下さい。
- 8.フローティング型のボールバルブは、圧力変化の大きい使用条件の場合、低圧時にシート漏れを起すことがあります。事前にご相談下さい。
- 9.粉体移送に使用される場合は、粉体の圧密、摺動面のキズ、弁箱および流路部の摩耗等についての検討が必要です。事前にお問合せ下さい。
- 10.酸素、過酸化水素、溶剤に使用される場合は、特別な処理や選択が必要です。詳しくはお問合せ下さい。

- ISO 9001 認証登録事業所
- ISO 14001 認証登録事業所
- ISO 45001 認証登録事業所（鴻池事業所）
- 高圧ガス大臣認定試験者事業所
- API表示認可事業所

製品改良に伴い予告なく仕様変更をさせていただく場合があります。予めご了承ください。

いけ、技術に想いをのせて



株式会社

日阪製作所

■バルブ事業本部

営業部
大阪営業課

〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2丁目12番7号(清和梅田ビル20階)
電話(06)6363-0050(代)
FAX(06)6363-0162
E-mail valve_info@hisaka.co.jp
URL <http://www.hisaka.co.jp>

海外営業課

〒578-0973 大阪府東大阪市東鴻池町2丁目1番48号
電話(072)966-9651(代)
FAX(072)966-9652

東京支店

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目19番8号(京橋OMビル2階)
電話(03)5250-0770(代)
FAX(03)6324-3854

千葉営業所

〒290-0081 千葉県市原市五井中央西1丁目23番地6(ジュリオ藤ビル201号室)
電話(0436)20-1660(代)
FAX(0436)20-1661

さいたま営業所

〒330-0834 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-13-2Jプロ大宮ビル4F
電話(048)650-8870(代)
FAX(048)650-8871

名古屋支店

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1丁目12番17号(富士フィルム名古屋ビル12階)
電話(052)217-2493
FAX(052)217-2494

北九州支店

〒802-0081 福岡県北九州市小倉北区紺屋町9-1(明治安田生命小倉ビル12階)
電話(093)531-1151
FAX(093)531-1152